



## 2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月13日  
東

上場会社名 ユニオンツール株式会社 上場取引所  
 コード番号 6278 URL www.uniontool.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 片山 貴雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 倉田 憲昌 (TEL) (03)5493-1017  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日~2026年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	12,551	42.6	3,544	60.4	3,912	82.0	2,852	79.2
2025年12月期第1四半期	8,802	18.6	2,210	55.3	2,149	31.8	1,591	32.9

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 3,652百万円(670.2%) 2025年12月期第1四半期 474百万円(△81.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	163.78	—
2025年12月期第1四半期	92.15	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	91,099	82,431	90.5
2025年12月期	88,202	79,998	90.7

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 82,431百万円 2025年12月期 79,998百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	60.00	—	70.00	130.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	65.00	—	65.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日~2026年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,100	26.6	6,100	45.7	6,600	72.0	4,900	71.5	260.11
通期	49,600	23.5	13,000	48.9	13,000	59.8	9,500	55.4	504.29

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

本日付で「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しております。詳細はそちらをご覧ください。

2. 1株当たり当期純利益は、公募による自己株式の処分株式数(1,800,000株)およびオーバーアロットメントによる売出しに関連する第三者割当による自己株式の処分株式数(270,000株)を含めた、予定期中平均株式数に基づき算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年12月期 1 Q	19,780,000株	2025年12月期	19,780,000株
2026年12月期 1 Q	2,366,587株	2025年12月期	2,366,445株
2026年12月期 1 Q	17,413,493株	2025年12月期 1 Q	17,274,828株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(重要な後発事象) .....	8
3. 補足情報 .....	9
(1) 部門別の状況 .....	9
(2) 海外売上高 .....	9
(3) 為替換算レート .....	9
(4) 設備投資、減価償却費および研究開発費の状況 .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における当社を取り巻く事業環境は、雇用・所得環境の改善を背景に、個人消費や設備投資が底堅く推移するなど、緩やかな回復基調にありました。一方で、物価上昇の継続や原材料・エネルギー価格の動向に加え、緊迫化する中東情勢等を背景とする地政学的リスクの高まり、為替変動、および各国の金融・通商政策の不確実性などにより、事業環境の先行きは依然として不透明な状況が続いております。当社グループに関連深い電子機器業界では、AIインフラ投資の拡大が市場成長を牽引し、AIサーバーおよびデータセンター向け需要が大きく伸長しました。

生成AI関連分野を中心とした半導体需要の高まりを背景に、当社グループの高品質製品に対する需要は拡大基調で推移しました。こうした需要拡大に対応し、従来にない規模とスピードで生産設備の増強を進めるとともに、グループ全社での連携強化により生産・供給能力の拡大に努めました。加えて、当該期間においては、保有在庫を活用した柔軟な供給対応を行っております。その結果、高収益品である高品質製品の増販や各生産拠点における稼働率向上による原価低減効果が寄与し、前年同期と比べ、大幅な増収増益となりました。

このようなことから、当期間の売上高は12,551百万円(前年同期比42.6%増)となりました。営業利益は3,544百万円(同60.4%増)、経常利益は3,912百万円(同82.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,852百万円(同79.2%増)となりました。

次にセグメント別の状況ですが、日本では、生成AI関連市場の需要を背景に、高品質製品の需要が堅調に推移しました。高品質製品に対する需要拡大に対応した生産能力の拡充が寄与し、売上高(セグメント間取引消去額を含む。以下同じ。)は7,834百万円(前年同期比31.7%増)、セグメント利益(営業利益)は2,072百万円(同68.7%増)となっております。

日本を除くアジア地区では、中国、台湾を中心にAIサーバーやデータセンター向けに使用されるパッケージ基板および高多層基板の需要が、前年を上回る水準で拡大しました。この需要増を背景とした高収益製品の増販およびセールスマックス改善により、この地区の売上高は8,215百万円(同58.5%増)となり、セグメント利益は1,360百万円(同123.8%増)となっております。

その他、北米地区の売上高は599百万円(同24.5%増)、セグメント利益は36百万円(同14.5%減)となり、欧州地区の売上高は747百万円(同13.9%増)、セグメント利益は35百万円(同2.3%増)となっております。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は91,099百万円(前連結会計年度末比2,897百万円増)となりました。流動資産合計は43,880百万円(同1,792百万円減)となりました。主な変動項目は、現金及び預金(同3,103百万円減)、受取手形及び売掛金(同2,243百万円増)および有価証券(同779百万円減)であります。

固定資産合計は47,218百万円(同4,689百万円増)となっております。このうち、有形固定資産合計は34,703百万円(同3,930百万円増)となっております。主な変動項目は、建物及び構築物(純額)(同210百万円増)、機械装置及び運搬具(純額)(同1,155百万円増)および建設仮勘定(同2,475百万円増)であります。投資その他の資産合計は12,362百万円(同717百万円増)となっております。主な変動項目は、投資有価証券(同748百万円増)であります。

負債合計は8,667百万円(同464百万円増)となりました。流動負債合計は7,275百万円(同593百万円増)となりました。主な変動項目は未払金(同291百万円減)および賞与引当金(同509百万円増)であります。固定負債合計は1,392百万円(同128百万円減)となりました。主な変動項目は、退職給付に係る負債(同11百万円減)およびその他(同117百万円減)によるものであります。

純資産合計は82,431百万円(同2,433百万円増)となりました。株主資本合計が71,503百万円(同1,632百万円増)、その他の包括利益累計額合計が10,928百万円(同800百万円増)となっております。主な変動項目は、その他有価証券評価差額金(同348百万円増)および為替換算調整勘定(同462百万円増)であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月12日に公表いたしました業績予想を修正しております。

当社グループに関連深い電子機器業界では、生成AI関連分野を中心とした需要拡大が続いており、市場全体として高い成長が継続しています。こうした環境のもと、当社グループの高品質製品は、付加価値の高い用途向けを中心に需要が一段と拡大しており、その受注増加に対応するため、従来にない規模とスピードで生産設備の増強を進めてきました。設備の立上げが順調に進捗していることを踏まえ、足元では計画を見直して増設を進めており、これにより生産能力の更なる拡大を図っております。

以上を踏まえ、第2四半期累計期間および通期売上高予想を上方修正し、それに伴い利益項目を増額させるものであります。

詳しくは、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,433	13,329
受取手形及び売掛金	14,478	16,721
有価証券	1,675	895
商品及び製品	6,179	5,820
仕掛品	1,480	1,568
原材料及び貯蔵品	4,049	4,513
その他	1,420	1,076
貸倒引当金	△43	△45
流動資産合計	45,673	43,880
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,309	9,520
機械装置及び運搬具（純額）	11,410	12,566
工具、器具及び備品（純額）	595	714
土地	6,163	6,170
建設仮勘定	2,852	5,327
その他（純額）	442	404
有形固定資産合計	30,773	34,703
無形固定資産	109	152
投資その他の資産		
投資有価証券	10,582	11,331
退職給付に係る資産	516	526
その他	547	504
投資その他の資産合計	11,645	12,362
固定資産合計	42,528	47,218
資産合計	88,202	91,099

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,993	2,211
未払金	469	177
未払費用	1,345	1,316
未払法人税等	1,196	1,481
契約負債	138	176
賞与引当金	1,052	1,562
役員賞与引当金	—	15
その他	485	332
流動負債合計	6,681	7,275
固定負債		
長期末払金	219	219
退職給付に係る負債	253	242
その他	1,047	930
固定負債合計	1,521	1,392
負債合計	8,203	8,667
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,998	2,998
資本剰余金	3,642	3,642
利益剰余金	69,595	71,228
自己株式	△6,365	△6,366
株主資本合計	69,870	71,503
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,186	3,535
為替換算調整勘定	6,591	7,053
退職給付に係る調整累計額	349	339
その他の包括利益累計額合計	10,127	10,928
純資産合計	79,998	82,431
負債純資産合計	88,202	91,099

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	8,802	12,551
売上原価	5,011	7,116
売上総利益	3,791	5,434
販売費及び一般管理費	1,580	1,890
営業利益	2,210	3,544
営業外収益		
受取利息	20	19
受取配当金	4	1
為替差益	—	338
固定資産賃貸料	12	14
補助金収入	0	17
助成金収入	24	24
その他	13	21
営業外収益合計	74	435
営業外費用		
支払利息	4	4
減価償却費	8	11
為替差損	74	—
支払手数料	30	33
租税公課	4	4
その他	12	15
営業外費用合計	135	68
経常利益	2,149	3,912
特別利益		
投資有価証券売却益	—	45
特別利益合計	—	45
特別損失		
投資有価証券評価損	—	47
特別損失合計	—	47
税金等調整前四半期純利益	2,149	3,910
法人税、住民税及び事業税	569	1,254
法人税等調整額	△12	△195
法人税等合計	557	1,058
四半期純利益	1,591	2,852
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,591	2,852

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	1,591	2,852
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28	348
為替換算調整勘定	△1,143	462
退職給付に係る調整額	△1	△10
その他の包括利益合計	△1,117	800
四半期包括利益	474	3,652
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	474	3,652
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	日本	アジア	北米	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,812	4,918	481	589	8,802	—	8,802
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,134	265	—	66	3,466	△3,466	—
計	5,946	5,183	481	656	12,268	△3,466	8,802
セグメント利益	1,228	608	42	35	1,913	296	2,210

(注) 1 セグメント利益の調整額 296百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	日本	アジア	北米	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,615	7,661	599	675	12,551	—	12,551
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,219	553	0	72	4,845	△4,845	—
計	7,834	8,215	599	747	17,396	△4,845	12,551
セグメント利益	2,072	1,360	36	35	3,505	39	3,544

(注) 1 セグメント利益の調整額 39百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	726百万円	905百万円

## (重要な後発事象)

## (自己株式の処分及び当社株式の売出し)

当社は、2026年4月6日開催の取締役会において、自己株式の処分及び当社株式の売出しに関して決議し、公募による自己株式の処分については2026年4月21日に払込が完了しております。また、第三者割当による自己株式の処分については、2026年5月20日に払込を受ける予定であります。

## 1. 公募による自己株式の処分（一般募集）

(1)	募集株式の種類及び数	当社普通株式 1,800,000 株
(2)	処分価格（募集価格）	1株につき16,349円
(3)	処分価格の総額	29,428,200,000円
(4)	払込金額	1株につき15,645.80円
(5)	払込金額の総額	28,162,440,000円
(6)	払込期日	2026年4月21日(火)

## 2. 株式売出し（オーバーアロットメントによる売出し）

(1)	売出株式数	当社普通株式 270,000 株
(2)	売出価格	1株につき16,349円
(3)	売出価格の総額	4,414,230,000円
(4)	受渡期日	2026年4月22日(水)

## 3. 第三者割当による自己株式の処分

(1)	募集株式の種類及び数	当社普通株式 270,000 株
(2)	処分価格（募集価格）	1株につき15,645.80円
(3)	処分価格の総額	(上限) 4,224,366,000円
(4)	申込期間（申込期日）	2026年5月19日(火)
(5)	払込期日	2026年5月20日(水)
(6)	割当先	野村証券株式会社

## 4. 資金使途

一般募集及び本件第三者割当に係る手取概算額合計上限32,370,806,000円については、4,197,000,000円を2027年6月末までに長岡第六工場建設費用に、1,953,000,000円を2028年12月末までに見附工場における機械装置等(切削工具製造設備)の増設のための設備投資資金に、23,866,000,000円を2028年12月末までに長岡工場における機械装置等(切削工具製造設備、その他製造設備)の増設のための設備投資資金に充当する予定です。

なお、手取概算額の合計額が上記充当額の合計額を超過した額を2027年12月末までに切削工具製品及びその他製品の研究開発費に充当する予定です。

また、上記手取金は、具体的な充当期までは、当社預金口座にて適切に管理いたします。

なお、当社グループの設備投資計画の内容等の詳細については、2026年4月6日に公表いたしました「自己株式の処分及び株式売出しに関するお知らせ」をご参照下さい。

## 3. 補足情報

## (1) 部門別の状況

当第1四半期連結累計期間(自2026年1月1日至2026年3月31日)

	切削工具事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1)外部顧客に対する 売上高	11,630	921	12,551	—	12,551
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	105	105	△105	—
計	11,630	1,027	12,657	△105	12,551
営業利益	3,300	300	3,600	△56	3,544

## (2) 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自2026年1月1日至2026年3月31日)

	アジア	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	8,384	589	670	19	9,664
II 連結売上高(百万円)					12,551
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	66.8	4.7	5.3	0.2	77.0

## (3) 為替換算レート

		US\$	EUR	NT\$	RMB
前第1四半期連結累計期間	実績	149.52円	162.08円	4.51円	20.59円
当第1四半期連結累計期間	実績	159.88	183.41	4.99	23.11
前連結会計年度	実績	156.56	184.33	4.98	22.36
当連結会計年度(計画)	計画	145.00	165.00	4.60	20.00

## (4) 設備投資、減価償却費および研究開発費の状況

	設備投資	減価償却費	研究開発費
前第1四半期連結累計期間	793 百万円	726 百万円	507 百万円
当第1四半期連結累計期間	2,293	905	579
前連結会計年度	5,720	3,316	2,341
当連結会計年度(計画)	10,469	4,636	2,349